

平成 28 年 8 月 23 日

報道関係者各位

東京都千代田区有楽町 1 丁目 10 番 1 号
株式会社 博報堂アイ・スタジオ
代表取締役社長 平林 誠一

人工知能技術を取り入れ、新たなクリエイティブ表現を創造する 「Creative AI 研究所」を新設

~より直観的で人の感性に響くデジタルコミュニケーションを確立し、
クライアント企業のブランディングに寄与する生活者とのエンゲージメントを創出~

株式会社 博報堂アイ・スタジオ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：平林 誠一、以下 博報堂アイ・スタジオ）は、近年注目されている人工知能技術を取り入れ、新たなクリエイティブ表現を模索する「Creative AI 研究所」を新設しました。Creative AI 研究所の設立により、博報堂アイ・スタジオの強みであるより直観的で人の感性に響くデジタルプロモーション、デジタルコンテンツ制作の可能性を広げ、クライアント企業のブランディングに寄与する生活者とのエンゲージメントを創出してまいります。

Deep Learning の登場により第三次 AI ブームが始まり、IT 業界をはじめとした様々な企業が積極的に研究成果をサービスとして還元しはじめています。

博報堂アイ・スタジオは、2013 年度よりクリエイティブテクノロジー部を中心にこの領域で研究開発を重ね、業務実績やプロトタイピングを創ってまいりました。

今後、言語処理、画像処理、音声処理などの分野におけるその成果を取り入れるとともに、人工知能の定義を「人の機能をコンピューターが代替・強化するための技術全般」と広義にとらえ、より深いクリエイティブ表現に活用することで、クライアント企業のブランディングに寄与する生活者とのエンゲージメントを創出してまいります。

■ Creative AI 研究所のミッション

- ・産学官を含む関係機関の動向・技術調査、協業
- ・クリエイティブ生成・表現技法の実験・開発と、クライアントへの AI ソリューション提供
- ・コグニティブサービスを利用した新たな新規事業の開発

■ 人工知能技術を取り入れたプロトタイピング業務実績

- ・ DCGAN (Deep Convolutional Generative Adversarial Networks) という手法を使用し、過去の顔写真を学習した AI が新たな映像を生成する「AI VJ」
- ・受け取ったワードをもとにラップらしい韻を踏んだ歌詞を生成、モーションタイポと音声で VJ 映像の産み出す「人工知能ラッパー」
- ・テーブルの上に置いたモノが何であるかを解析し、モノにまるで魂が宿ったかのような演出を施すことで、人とモノとのコミュニケーションを可能にする「PLUS ANIMA」
- ・ボタン型おしゃべりスピーカーとスマホアプリを操作することで、ぬいぐるみと会話できる「Pechat」

■博報堂アイ・スタジオ について

株式会社博報堂アイ・スタジオは、クライアント企業のWebサイト、プロモーションサイト、キャンペーンサイトの企画制作とそのコンサルティング、それに伴うシステム開発、公開後のPDCAマネジメントから多言語対応まで、一貫したトータルサポートを高くオリティでご提供しています。さらに、中国やASEAN諸国のクライアント企業へのサポートも同様に行っています。

また、近年普及がめざましいスマートデバイス向けのサービス開発やアプリ制作をはじめ、ネット動画マーケティング、SNS、O2O、クラウドサービスといった領域でのソリューション提供にも積極的に取り組んでいます。

—— 会社概要 ——

【社名】 株式会社博報堂アイ・スタジオ

【所在地】 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目10番1号 有楽町ビルヂング5階

【URL】 <http://www.i-studio.co.jp/>

【広報Fb】 <https://www.facebook.com/hakuhodoistudio.pr>

【代表者】 代表取締役社長 平林 誠一

【設立年月】 2000年6月

【資本金】 2億6,000万円

【事業内容】 インタラクティブ・クリエイティブ業務、システム開発業務、CRM業務

■本件に関するお問い合わせ先

●株式会社博報堂アイ・スタジオ 広報室

TEL : 03-5219-7177 FAX : 03-5219-8105

※受付時間 : 10:00~18:00 (土日・祝日、年末年始を除く)

お問い合わせフォーム : <http://www.i-studio.co.jp/contact/>

※お問い合わせをいただいてから、ご返信を差し上げるまでに2日~3日ほどお時間をいただく場合がございます。

以上